

令和 5 年度

旭 市

水道事業会計決算

1. 決算書

令和5年度 旭市水道事業決算報告書	3
令和5年度 旭市水道事業損益計算書	8
令和5年度 旭市水道事業剰余金計算書	9
令和5年度 旭市水道事業剰余金処分計算書（案）	9
令和5年度 旭市水道事業貸借対照表	11

2. 決算附属書類

令和5年度 旭市水道事業報告書	14
令和5年度 旭市水道事業キャッシュ・フロー計算書	22
収益費用明細書	23
固定資産明細書	26
企業債明細書	27
注 記	28

令和5年度 旭市水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支 出額に係る財源充当額
第1款 水 道 事 業 収 益	円 1,713,500,000	円 0	円 0
第1項 営 業 収 益	1,489,754,000	0	0
第2項 営 業 外 収 益	223,746,000	0	0

支 出

区 分	予 算 額					
	当 初 予 算 額	補 正 予算額	予備費 支出額	流 用 増 減 額	地方公営 企業法第 24条第3 項の規定 による支 出額	小 計
第1款 水 道 事 業 費 用	円 1,546,616,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 1,546,616,000
第1項 営 業 費 用	1,518,414,000	0	0	△ 649,000	0	1,517,765,000
第2項 営 業 外 費 用	6,802,000	0	0	649,000	0	7,451,000
第3項 特 別 損 失	1,400,000	0	0	0	0	1,400,000
第4項 予 備 費	20,000,000	0	0	0	0	20,000,000

(税込)

		予 算 額 に 比 べ	
合 計	決 算 額	決 算 額 の 増 減	備 考
円 1,713,500,000	円 1,619,884,636	円 △ 93,615,364	(うち、仮受消費税及び地方消費税) 円 129,586,456
1,489,754,000	1,435,646,704	△ 54,107,296	(うち、仮受消費税及び地方消費税) 129,562,902
223,746,000	184,237,932	△ 39,508,068	(うち、仮受消費税及び地方消費税) 23,554

(税込)

地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 第 2 項 の 規 定 に よ る 繰 越 額	合 計	決 算 額	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 第 2 項 の 規 定 に よ る 繰 越 額	不 用 額	備 考
円 54,639,200	円 1,601,255,200	円 1,520,323,713	円 0	円 80,931,487	(うち、仮払消費税及び地方消費税) 円 109,047,596
54,639,200	1,572,404,200	1,513,034,620	0	59,369,580	(うち、仮払消費税及び地方消費税) 109,046,021
0	7,451,000	7,271,768	0	179,232	
0	1,400,000	17,325	0	1,382,675	(うち、仮払消費税及び地方消費税) 1,575
0	20,000,000	0	0	20,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費通次繰越額に係る財源充当額
第1款 資 本 的 収 入	円 376,582,000	円 0	円 376,582,000	円 0	円 0
第1項 企 業 債	113,700,000	0	113,700,000	0	0
第2項 出 資 金	97,200,000	0	97,200,000	0	0
第3項 補 助 金	105,762,000	0	105,762,000	0	0
第4項 負 担 金	31,768,000	0	31,768,000	0	0
第5項 給水申込納付金	28,152,000	0	28,152,000	0	0

支 出

区 分	予 算 額						
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予備費支出額	流 増 減 用 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継 続 費 通 次 繰 越 額
第1款 資 本 的 支 出	円 948,511,000	円 0	円 0	円 0	円 948,511,000	円 0	円 0
第1項 建 設 改 良 費	890,955,000	0	0	0	890,955,000	0	0
第2項 企 業 債 償 還 金	37,555,000	0	0	0	37,555,000	0	0
第3項 その他資本的支出	1,000	0	0	0	1,000	0	0
第4項 予 備 費	20,000,000	0	0	0	20,000,000	0	0

資本的収入額（翌年度へ繰越しされる支出の財源に充当する額3,528,800円を除く）が資本的支出額に不足する額150,898,025円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額19,218,734円、減債積立金37,554,716円、建設改良積立金94,124,575円で補てんした。

(税込)

合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
円 376,582,000	円 127,700,300	円 △ 248,881,700	(うち、仮受消費税及び地方消費税) 円 2,306,400
113,700,000	47,900,000	△ 65,800,000	
97,200,000	35,000,000	△ 62,200,000	
105,762,000	12,072,000	△ 93,690,000	
31,768,000	7,357,900	△ 24,410,100	
28,152,000	25,370,400	△ 2,781,600	(うち、仮受消費税及び地方消費税) 2,306,400

(税込)

		翌 年 度 繰 越 額				
合 計	決 算 額	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計	不 用 額	備 考
円 948,511,000	円 275,069,525	円 194,814,700	円 0	円 194,814,700	円 478,626,775	(うち、仮払消費税及び地方消費税) 円 21,525,134
890,955,000	237,514,809	194,814,700	0	194,814,700	458,625,491	(うち、仮払消費税及び地方消費税) 21,525,134
37,555,000	37,554,716	0	0	0	284	
1,000	0	0	0	0	1,000	
20,000,000	0	0	0	0	20,000,000	

令和5年度 旭市水道事業損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日)

	円	円	(税抜) 円
1 営業収益			
(1) 給水収益	1,295,629,020		
(2) その他営業収益	<u>10,454,782</u>	1,306,083,802	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	810,664,349		
(2) 配水及び給水費	269,943,359		
(3) 総係費	91,670,577		
(4) 減価償却費	225,195,684		
(5) 資産減耗費	<u>6,514,630</u>	<u>1,403,988,599</u>	
営業損失			97,904,797
3 営業外収益			
(1) 他会計補助金	80,366,000		
(2) 補助金	47,351,000		
(3) 長期前受金戻入	55,820,124		
(4) 雑収益	<u>740,308</u>	184,277,432	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	5,909,068		
(2) 雑支出	<u>211,856</u>	<u>6,120,924</u>	178,156,508
経常利益			<u>80,251,711</u>
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>15,750</u>	<u>15,750</u>	<u>15,750</u>
当年度純利益			80,235,961
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			131,679,291
当年度未処分利益剰余金			<u><u>211,915,252</u></u>

令和5年度 旭市水道事業剰余金計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日)

	資本金	剰余金		
		資本剰余金		
		保険差益	その他資本剰余金	資本剰余金合計
前年度末残高	円 3,907,770,769	円 122,640	円 9,558,576	円 9,681,216
前年度処分額	146,085,978	0	0	0
議会の議決による処分額	146,085,978	0	0	0
減債積立金の積立	0	0	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0	0
資本金への組入	146,085,978	0	0	0
処分後残高	4,053,856,747	122,640	9,558,576	9,681,216
当年度変動額	35,000,000	0	668,900	668,900
一般会計出資金の受入	35,000,000	0	0	0
減債積立金の使用	0	0	0	0
建設改良積立金の使用	0	0	0	0
長期前受金の振替	0	0	668,900	668,900
当年度純利益	0	0	0	0
当年度末残高	4,088,856,747	122,640	10,227,476	10,350,116

令和5年度 旭市水道事業剰余金処分計算書（案）

(令和5年4月1日から令和6年3月31日)

(税抜)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	円 4,088,856,747	円 10,350,116	円 211,915,252
議会の議決による処分額	131,679,291	0	△ 211,915,252
減債積立金の積立	0	0	△ 28,435,961
建設改良積立金の積立	0	0	△ 51,800,000
資本金への組入	131,679,291	0	△ 131,679,291
処分後残高	4,220,536,038	10,350,116	(繰越利益剰余金) 0

(税抜)

余 金				資 本 合 計
利 益 剰 余 金		金		
減 債 金 積 立 金	建 設 改 良 積 立 金	未 処 分 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計	
円 37,567,607	円 1,249,068,040	円 340,949,108	円 1,627,584,755	円 5,545,036,740
28,063,130	166,800,000	△ 340,949,108	△ 146,085,978	0
28,063,130	166,800,000	△ 340,949,108	△ 146,085,978	0
28,063,130	0	△ 28,063,130	0	0
0	166,800,000	△ 166,800,000	0	0
0	0	△ 146,085,978	△ 146,085,978	0
65,630,737	1,415,868,040	(繰越利益剰余金) 0	1,481,498,777	5,545,036,740
△ 37,554,716	△ 94,124,575	211,915,252	80,235,961	115,904,861
0	0	0	0	35,000,000
△ 37,554,716	0	37,554,716	0	0
0	△ 94,124,575	94,124,575	0	0
0	0	0	0	668,900
0	0	80,235,961	80,235,961	80,235,961
28,076,021	1,321,743,465	(当年度未処分利益剰余金) 211,915,252	1,561,734,738	5,660,941,601

令和５年度 旭市水道事業貸借対照表

(令和６年３月３１日)

資産の部

(税抜)

	円	円	円	円
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		93,497,123		
ロ 建物	158,141,392			
減価償却累計額	<u>△ 89,926,536</u>	68,214,856		
ハ 構築物	12,785,789,612			
減価償却累計額	<u>△ 8,901,849,118</u>	3,883,940,494		
ニ 機械及び装置	975,204,030			
減価償却累計額	<u>△ 704,607,734</u>	270,596,296		
ホ 車両運搬具	11,910,434			
減価償却累計額	<u>△ 10,433,640</u>	1,476,794		
ヘ 工具器具及び備品	4,601,580			
減価償却累計額	<u>△ 3,261,008</u>	1,340,572		
ト 建設仮勘定		<u>8,211,000</u>		
有形固定資産合計			4,327,277,135	
(2) 無形固定資産				
イ 電話加入権		<u>156,585</u>		
無形固定資産合計			<u>156,585</u>	
固定資産合計				4,327,433,720
2 流動資産				
(1) 現金預金			3,890,197,084	
(2) 未収金		309,830,867		
貸倒引当金		<u>△ 1,466,001</u>	308,364,866	
(3) 貯蔵品			15,863,668	
(4) 前払金			<u>11,600,000</u>	
流動資産合計				<u>4,226,025,618</u>
資産合計				<u><u>8,553,459,338</u></u>

負債の部

(税抜)

	円	円	円	円
3 固定負債				
(1) 企業債		505,563,032		
(2) 引当金		<u>52,574,000</u>		
固定負債合計				558,137,032
4 流動負債				
(1) 企業債		28,026,255		
(2) 未払金		292,252,419		
(3) 引当金		6,463,000		
(4) その他流動負債		<u>897,234</u>		
流動負債合計				327,638,908
5 繰延収益				
(1) 長期前受金		4,194,863,327		
(2) 収益化累計額		<u>△ 2,188,121,530</u>		
繰延収益合計				<u>2,006,741,797</u>
負債合計				<u><u>2,892,517,737</u></u>

資本の部

6 資本金				4,088,856,747
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 保険差益		122,640		
ロ その他資本剰余金		<u>10,227,476</u>		
資本剰余金合計			10,350,116	
(2) 利益剰余金				
イ 減債積立金		28,076,021		
ロ 建設改良積立金		1,321,743,465		
ハ 当年度未処分利益剰余金		<u>211,915,252</u>		
利益剰余金合計			<u>1,561,734,738</u>	
剰余金合計				<u>1,572,084,854</u>
資本合計				<u>5,660,941,601</u>
負債資本合計				<u><u>8,553,459,338</u></u>

令和5年度 旭市水道事業報告書

1. 概 況

(1) 総括事項

旭市水道事業は、平成17年7月1日から旧旭市、海上町、飯岡町及び干潟町の各水道事業を引き継ぎ、市民の生活に不可欠なライフラインとして、安心・安全な水を安定して供給することを目的とし、施設の整備や維持管理を行うとともに健全な事業運営に努めてまいりました。

(業務状況)

年度末の給水状況は、給水人口56,273人、給水件数21,532件で、普及率は90.4%となりました。年間給水量については6,293,871 m^3 で前年度に比較すると73,233 m^3 (1.2%)の減となりました。

また、料金収入の基礎となる年間有収水量は5,715,614 m^3 で、前年度に比較すると71,896 m^3 (1.2%)の減となりました。

なお、一日最大給水量は7月27日に20,241 m^3 で、前年度に比較すると231 m^3 (1.1%)の減となりました。一日平均給水量は17,196 m^3 となり、前年度に比較すると248 m^3 (1.4%)の減となりました。有収率は90.8%で前年度に比較すると0.1ポイントの減となりました。

(建設状況)

本年度の建設改良工事のうち、布設替え工事では、ニ地区、東足洗地区、足川地区、後草地区、鐺木地区の配水管等を、口径50mmから200mmの耐震型配水管等に延べ848.4m布設替えしました。

また、水道ビジョンに基づくポンプ施設の耐震化として、本年度は旭配水場内配管工事を行いました。

なお、令和6年度への繰越事業として、清和甲地区他配水管切廻し工事を実施しています。

(経理状況)

収益的収支については、事業収益は1,490,361,234円(税抜)で前年度に比較すると29,525,703円 (1.9%)の減となり、対する事業費用は1,410,125,273円(税抜)で前年度に比較すると85,101,466円 (6.4%)の増で、差し引き80,235,961円(税抜)の純利益が生じました。

資本的収支については、資本的収入127,700,300円(税込)、資本的支出275,069,525円(税込)となりました。資本的収入額(翌年度へ繰越しされる支出の財源に充当する3,528,800円を除く)が資本的支出額に不足する額150,898,025円(税込)は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額19,218,734円、減債積立金37,554,716円、建設改良積立金94,124,575円で補てんしました。

(2) 経営指標に関する事項

令和5年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度比9.01ポイント減の105.7%となり、健全経営の水準とされる100%を上回っています。

また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比7.61ポイント減の95.67%となり、事業に必要な費用を給水収益で賄えている状況とされる100%を下回っています。

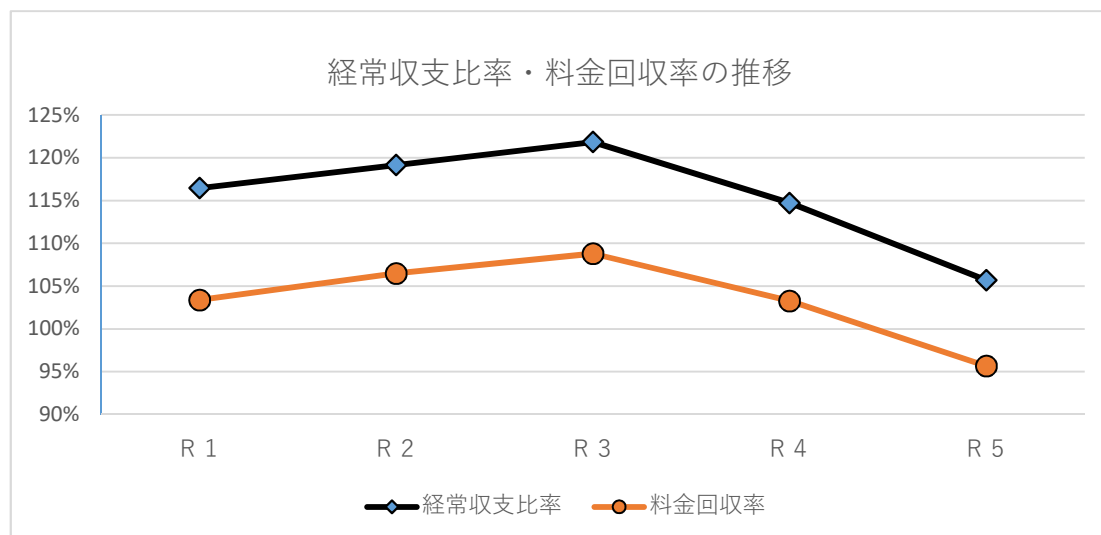
一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比0.46ポイント増の69.68%となり、更新時期を迎える資産が多くなっていることがわかります。

法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度比8.45ポイント増の23.79%となり、令和2年度から耐用年数を超える管路が現れ始めました。当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は前年度比0.12ポイント減の0.15%に留まっています。

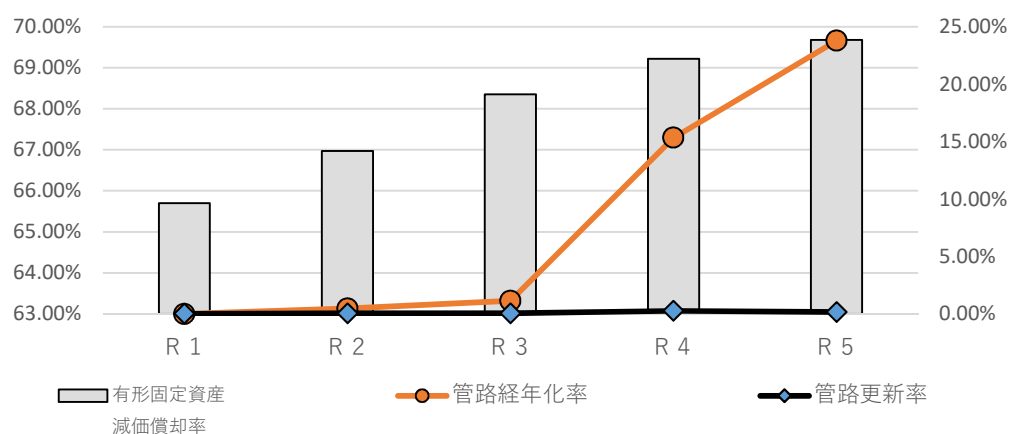
引き続き「旭市水道事業ビジョン」及び「旭市水道耐震化計画」から成る旭市水道事業長期計画により、配水場施設や基幹・重要給水管路の耐震化を進めるとともに、将来の更新需要に備え、現在の経営状況を維持しつつ、計画的な施設更新を行ってまいります。

〈経営指標の推移〉

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
経 常 収 支 比 率	116.46%	119.15%	121.84%	114.71%	105.70%
料 金 回 収 率	103.38%	106.49%	108.80%	103.28%	95.67%
有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 率	65.70%	66.97%	68.35%	69.22%	69.68%
管 路 経 年 化 率	0.00%	0.47%	1.13%	15.34%	23.79%
管 路 更 新 率	0.01%	0.04%	0.05%	0.27%	0.15%



有形固定資産減価償却率・管路経年化率・管路更新率の推移



(3) 議会議決事項

議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日
第6号	令和4年度旭市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	令和5年9月4日	令和5年9月27日
第6号	令和6年度旭市水道事業会計予算の議決について	令和6年2月28日	令和6年3月19日
第25号	旭市公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	令和6年2月28日	令和6年3月19日

(4) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件 名	許可等年月日
令和5年7月26日	千葉県知事	令和5年度水道事業債同意について	令和5年8月31日

(5) 職員に関する事項（特別職を除く）

区 分	当年度末職員数	前年度末職員数	増減	備考
課 長	1 人	1 人	0 人	
副 課 長	0	0	0	
経營業務班	3	3	0	
工 務 班	7	7	0	
合 計	11	11	0	

(6) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし

2. 工 事

(1) 建設改良工事の概況（契約金額1,500万円以上）

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費 () 書きは内消費税
水配R05第1号 清和甲地区 配水管切廻し工事	φ150 耐震型ポリエチレン管 117.5 m φ100 耐震型ポリエチレン管 160.2 m 既存管撤去 176.3 m	円 23,327,700 (2,120,700)
干潟配水場工業団地 圧力タンク及び電磁 流量計更新工事	圧力タンク更新 1 基 電磁流量計更新 1 組	47,850,000 (4,350,000)
水配R05第2号 ニ地区 配水管布設替工事	φ200 ダクタイル鉄管 72.7 m φ150 ダクタイル鉄管 37.7 m φ100 ダクタイル鉄管 1.2 m φ150 耐震型ポリエチレン管 158.9 m φ100 耐震型ポリエチレン管 49.5 m 仕切弁設置 8 基 不断水仕切弁設置 5 基	54,423,600 (4,947,600)
水配R05第6号 楠木地区 配水管布設替工事	φ100 耐震型ポリエチレン管 180.4 m φ100 仕切弁設置 1 基 空気弁付消火栓 1 基	15,439,600 (1,403,600)
旭配水場ポンプ施設 更新工事（その1）	φ400 ダクタイル鉄管 43.3 m 仮設管外 1 式	65,550,100 (5,959,100)
水配R05第10号 蛇園地区 配水管切廻し工事	φ75 耐震型ポリエチレン管 349.3 m	19,800,000 (1,800,000)

(2) 保存工事の概況（契約金額400万円以上）

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費 () 書きは内消費税
干 潟 配 水 場 No.2 配 水 ポ ン プ 分 解 整 備 業 務 委 託	分解整備・部品交換 1 か所	円 4,290,000 (390,000)
海 上 配 水 場 発 電 機 棟 外 建 屋 修 繕 工 事	建具修繕 1 式 屋根及び外壁の防水塗装 1 式	4,620,000 (420,000)
干 潟 配 水 場 低 区 配 水 流 量 計 室 設 備 修 繕 業 務 委 託	床排水ポンプ更新 1 式	5,500,000 (500,000)

(税込)

着 工 年 月 日	竣 工 年 月 日	契 約 の 相 手 方	備 考
令和5年7月28日	令和6年5月 予定	(株)入野土木	翌年度繰越事業 令和5年度工程率 95%
令和5年8月17日	令和6年5月 予定	荏原商事(株) 千葉営業所	翌年度繰越事業 令和5年度工程率 47%
令和5年10月6日	令和6年3月25日	浪川ガス(株)	
令和5年11月15日	令和6年3月15日	伊藤土建(株)	
令和5年11月22日	令和6年3月15日	遠藤建設(株)	
令和6年3月30日	令和6年10月 予定	鈴木建設(株)	翌年度繰越事業 令和5年度工程率 3%

(税込)

着 工 年 月 日	竣 工 年 月 日	契 約 の 相 手 方	備 考
令和5年6月13日	令和6年1月31日	荏原商事(株) 千葉営業所	
令和5年10月21日	令和6年3月25日	(株)徳英興業	
令和5年10月27日	令和6年3月15日	荏原商事(株) 千葉営業所	

3. 業 務

(1) 業 務 量

事 項		当年度	前年度	比 較		備 考
				増 減	前 年 比	
給 水 人 口		56,273 人	56,663 人	△ 390 人	99.3 %	
給 水 件 数		21,532 件	21,349 件	183 件	100.9 %	
年 間 給 水 量		6,293,871 m ³	6,367,104 m ³	△ 73,233 m ³	98.8 %	
有 効 水 量	有 収 水 量 (有 収 率)	5,715,614 m ³ (90.8%)	5,787,510 m ³ (90.9%)	△ 71,896 m ³	98.8 %	
	無 収 水 量 (無 収 率)	88,127 m ³ (1.4%)	85,172 m ³ (1.3%)	2,955 m ³	103.5 %	
	無 効 水 量 (無効率)	490,130 m ³ (7.8%)	494,422 m ³ (7.8%)	△ 4,292 m ³	99.1 %	
一 日 最 大 給 水 量		20,241 m ³	20,472 m ³	△ 231 m ³	98.9 %	
一 日 平 均 給 水 量		17,196 m ³	17,444 m ³	△ 248 m ³	98.6 %	

(2) 事業収入に関する事項

(税抜)

区 分		当 年 度		前 年 度		比 較	
		金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率	増 減	前 年 比
営業 収益	給 水 収 益	1,295,629,020 円	86.9 %	1,308,468,630 円	86.1 %	△ 12,839,610 円	99.0 %
	そ の 他 営 業 収 益	10,454,782	0.7	9,477,650	0.6	977,132	110.3
営業外 収益	他 会 計 補 助 金	80,366,000	5.4	74,911,000	4.9	5,455,000	107.3
	補 助 金	47,351,000	3.2	67,801,000	4.5	△ 20,450,000	69.8
	長 期 前 受 金 戻 入	55,820,124	3.7	58,144,185	3.8	△ 2,324,061	96.0
	雑 収 益	740,308	0.1	1,084,472	0.1	△ 344,164	68.3
合 計		1,490,361,234	100.0	1,519,886,937	100.0	△ 29,525,703	98.1

(3) 事業費に関する事項

(税抜)

区 分		当 年 度		前 年 度		比 較	
		金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率	増 減	前 年 比
営 業 費 用	原 水 及 び 浄 水 費	810,664,349 円	57.5 %	757,355,401 円	57.2 %	53,308,948 円	107.0 %
	配 水 及 び 給 水 費	269,943,359	19.1	236,420,191	17.8	33,523,168	114.2
	総 係 費	91,670,577	6.5	86,119,639	6.5	5,550,938	106.4
	減 価 償 却 費	225,195,684	16.0	231,593,667	17.5	△ 6,397,983	97.2
	資 産 減 耗 費	6,514,630	0.5	6,220,848	0.5	293,782	104.7
費 用 外	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	5,909,068	0.4	7,167,718	0.5	△ 1,258,650	82.4
	雑 支 出	211,856	0.0	146,343	0.0	65,513	144.8
損 失 特 別	過 年 度 損 益 修 正 損	15,750	0.0	0	0.0	15,750	皆増
合 計		1,410,125,273	100.0	1,325,023,807	100.0	85,101,466	106.4

4. 会 計

(1) 重要契約の要旨 (契約金額4,000万円以上)

(税込)

契 約 年 月 日	契 約 金 額 () 書きは内消費税	契 約 の 内 容	契 約 手 の 方	備 考
R5. 8. 16	円 47,850,000 (4,350,000)	干潟配水場工業団地圧力タンク及び電磁流量計更新工事	荏原商事(株) 千葉営業所	翌年度繰越事業
R5. 10. 5	54,423,600 (4,947,600)	水配R05第2号ニ地区配水管布設替工事	浪川ガス(株)	
R5. 11. 21	65,550,100 (5,959,100)	旭配水場ポンプ施設更新工事 (その1)	遠藤建設(株)	

(2) 企業債及び一時借入金の概況

イ. 企業債の概況

(単位 円)

区 分	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高	備 考
政府資金	9,830,700	0	9,830,700	0	
機構資金	513,413,270	47,900,000	27,723,983	533,589,287	
合 計	523,243,970	47,900,000	37,554,683	533,589,287	

ロ. 一時借入金の概況

該当借入なし

(3) その他経理に関する重要事項

該当事項なし

5. その他

(1) 他会計補助金等の使途について

イ. 収益的収入

①他会計補助金 80,366,000円は、児童手当に要する経費として、職員給与費に 366,000円 (特定収入以外)、高料金対策に要する経費として、支払利息 5,909,068 円及び減価償却費 74,090,932円 (特定収入以外) に充当した。

②県補助金 47,351,000円は、減価償却費 (特定収入以外) に全額充当した。

令和5年度旭市水道事業キャッシュ・フロー計算書(間接法)

(令和5年4月1日から令和6年3月31日)

(税抜)
円

1 業務活動によるキャッシュフロー

当年度純利益	80,235,961
減価償却費	225,195,684
資産減耗費	6,514,630
貸倒引当金の増減額	252,001
賞与引当金の増減額	336,000
長期前受金戻入額	△ 55,820,124
支払利息	5,909,068
未収金の増減額	△ 2,769,901
未払金の増減額	74,542,187
前払金の増減額	△ 11,600,000
棚卸資産の増減額	△ 373,926
預り金の増減額	602,834
小 計	323,024,414
利息の支払額	△ 5,909,068
業務活動によるキャッシュフロー	317,115,346

2 投資活動によるキャッシュフロー

有形固定資産の取得による支出	△ 215,989,675
国庫補助金による収入	12,072,000
工事負担金による収入	7,357,900
給水申込納付金	23,064,000
投資活動によるキャッシュフロー	△ 173,495,775

3 財務活動によるキャッシュフロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債の収入	47,900,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 37,554,716
出資金による収入	35,000,000
財務活動によるキャッシュフロー	45,345,284

4 資金の増加額 188,964,855

5 資金の期首残高 3,701,232,229

6 資金の期末残高 3,890,197,084

収 益 費 用 明 細 書

収 益

(税抜)

款	項	目	節	金 額	備 考
1 水道事業 収 益				円 1,490,361,234	
	1 営 業 収 益			1,306,083,802	
		1 給 水 収 益		1,295,629,020	
			1 水 道 料 金	1,295,629,020	
		2 そ の 他 営 業 収 益		10,454,782	
			1 手 数 料	1,577,500	
			2 他 会 計 負 担 金	8,877,282	
	2 営 業 外 収 益			184,277,432	
		1 他 会 計 補 助 金		80,366,000	
			1 一 般 会 計 補 助 金	80,366,000	
		2 補 助 金		47,351,000	
			1 補 助 金	47,351,000	
		3 長 期 前 受 金 入 戻		55,820,124	
			1 国 県 補 助 金 長 期 前 受 金	14,917,586	
			2 工 事 負 担 金 長 期 前 受 金	3,348,377	
			3 給 水 申 込 金 長 期 前 受 金	30,880,986	
			4 受 贈 財 産 評 価 額 長 期 前 受 金	6,673,175	
		4 雑 収 益		740,308	
			1 そ の 他 雑 収 益	740,308	

費 用

(税抜)

款	項	目	節	金 額	備 考
1 水道事業費	1 営業費用			円 1,410,125,273	
				1,403,988,599	
		1 原水及び浄水費		810,664,349	
			1 受水費	810,664,349	
		2 配水及び給水費		269,943,359	
			1 給料	22,652,400	予算額 22,653,000円
			2 手当	10,185,535	予算額 10,223,000円
			3 賞与引当金繰入額	3,381,621	予算額 3,382,000円
			4 法定福利費	6,240,105	予算額 6,241,000円
			5 退職手当金組合負担金	2,578,000	予算額 2,578,000円
			6 旅費	25,002	
			7 被服費	36,125	
			8 備品消費費	1,277,986	
			9 燃料費	365,286	
			10 光熱水費	621,707	
			11 通信運搬費	449,413	
			12 委託料	107,944,874	
			13 手数料	2,602,800	
			14 賃借料	5,426,170	
			15 修繕費	87,679,990	
			16 動力費	15,818,631	
			17 薬品費	1,463,400	
			18 保険料	1,148,314	
			19 公課費	46,000	
		3 総係費		91,670,577	
			1 給料	16,717,200	予算額 16,886,000円
			2 手当	7,381,331	予算額 8,741,000円
			3 賞与引当金繰入額	3,009,330	予算額 3,010,000円
			4 報酬	102,000	予算額 120,000円

款	項	目	節	金 額	備 考
				円	
			5 法定福利費	4,928,133	予算額 5,162,000円
			6 退職手当金 組合負担金	2,050,000	予算額 2,050,000円
			7 旅 費	18,110	
			8 被 服 費	4,455	
			9 備 消 品 費	514,784	
			10 光 熱 水 費	1,080,096	
			11 通 信 運 搬 費	3,786,091	
			12 委 託 料	40,317,350	
			13 手 数 料	3,453,885	
			14 賃 借 料	6,994,566	
			15 研 修 費	86,500	
			16 負 担 金	221,050	
			17 会 議 費	1,530	
			18 公 課 費	5,650	
			19 貸倒引当金 繰入額	998,516	
		4 減価償却費		225,195,684	
			1 有形固定資産 減価償却費	225,195,684	
		5 資産減耗費		6,514,630	
			1 固定資産 除却費	6,514,630	
	2 営業外費用			6,120,924	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費		5,909,068	
			1 企業債利息	5,909,068	
		2 雑 支 出		211,856	
			1 その他雑支出	211,856	
	3 特別損失			15,750	
		1 過年度損益 修正損		15,750	
			1 過年度損益 修正損	15,750	

固 定 資 産 明 細 書

(1) 有形固定資産明細書

(税抜)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価償却			累計額	年度末償却未済高	備考
					当年度増加額	当年度減少額	累計額			
土地	93,497,123	0	0	93,497,123	0	0	0	0	93,497,123	
建物	158,141,392	0	0	158,141,392	2,525,499	0	89,926,536	0	68,214,856	
構築物	12,618,732,545	184,364,811	17,307,744	12,785,789,612	207,091,584	12,089,027	8,901,849,118	3,883,940,494		
機械及び装置	963,031,776	37,009,020	24,836,766	975,204,030	15,328,811	23,594,928	704,607,734	270,596,296		
車両運搬具	12,064,279	927,655	1,081,500	11,910,434	51,020	1,027,425	10,433,640	1,476,794		
工具器具及び備品	4,503,580	98,000	0	4,601,580	198,770	0	3,261,008	1,340,572		
建設仮勘定	0	8,211,000	0	8,211,000	0	0	0	8,211,000		
合計	13,849,970,695	230,610,486	43,226,010	14,037,355,171	225,195,684	36,711,380	9,710,078,036	4,327,277,135		

(2) 無形固定資産明細書

(税抜)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却額	年度末現在高	備考
電話加入権	156,585	0	0	0	156,585	
合計	156,585	0	0	0	156,585	

企業債明細書

令和6年3月31日現在

種 類	許可 年度	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還		未償還残高	利 率 (年利)	償 還 終 期	借 入 先	備 考
				当年度償還高	高 累 計					
政府資金	5	平成 6. 3. 23	円 164,700,000	円 9,830,733	円 164,700,000	円 0	% 3.650	令和 06. 3. 1	資 金 運 用 部	旧海上
公庫資金	16	平成 17. 3. 30	20,400,000	915,980	11,235,196	9,164,804	2.100	令和 15. 3. 20	公 営 企 業 金 融 公 庫	旧海上
公庫資金	19	平成 20. 3. 25	90,400,000	3,816,064	37,985,921	52,414,079	2.050	令和 18. 3. 20	公 営 企 業 金 融 公 庫	
機構資金	20	平成 21. 3. 25	95,900,000	3,983,402	36,638,502	59,261,498	1.900	令和 19. 3. 20	地方公営企業等金融機構	
機構資金	21	平成 22. 3. 25	64,500,000	2,346,456	19,453,424	45,046,576	2.100	令和 22. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	22	平成 23. 3. 24	22,600,000	814,844	6,107,002	16,492,998	1.900	令和 23. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	23	平成 24. 3. 27	11,900,000	426,840	2,841,559	9,058,441	1.700	令和 24. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	24	平成 25. 3. 26	7,900,000	282,969	1,636,083	6,263,917	1.500	令和 25. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	25	平成 26. 3. 25	14,700,000	1,488,314	11,700,982	2,999,018	0.500	令和 08. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	27	平成 28. 3. 24	30,400,000	1,156,017	3,450,805	26,949,195	0.500	令和 28. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	28	平成 29. 3. 30	170,800,000	6,390,313	12,742,455	158,057,545	0.600	令和 29. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	29	平成 30. 3. 29	35,400,000	1,416,000	5,664,000	29,736,000	0.500	令和 27. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	30	平成 30. 8. 29	25,400,000	1,016,000	4,064,000	21,336,000	0.500	令和 27. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	30	平成 30. 11. 29	13,500,000	540,000	2,160,000	11,340,000	0.600	令和 27. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	2	令和 3. 3. 30	40,700,000	3,130,784	3,130,784	37,569,216	0.200	令和 18. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	5	令和 6. 3. 28	47,900,000	0	0	47,900,000	0.200	令和 36. 3. 20	地方公共団体金融機構	
合 計			857,100,000	37,554,716	323,510,713	533,589,287				

注 記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

イ たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産 定額法（ただし、水道事業の取替資産については取替法による。）

ロ 無形固定資産 定額法

(3) 引当金の計上基準

イ 退職給付引当金

本市は、退職手当組合に加入しており、水道事業会計は当該組合に掛金を拠出しているが、一般会計との取り決めにより、水道事業会計が負担金を拠出して以降の追加的負担は全額一般会計において措置することとなっているため、水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、拠出時に費用処理を行っている。

ロ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴い発生する法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当年度の負担に属する額（12月から3月まで）を計上している。

ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

(4) その他会計に関する書類のための基本となる重要な事項

イ 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

未經過リース料相当額

1年内 13,091,760円

1年超 43,803,180円

計 56,894,940円

所有権移転ファイナンス・リース取引で重要性の乏しいものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

オペレーティング・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

3 その他の注記

(1) 引当金の取り崩し

イ 賞与引当金

当年度において、6月分期末手当、勤勉手当及び法定福利費を支給するため、賞与引当金6,054,951円を取り崩した。

ロ 貸倒引当金

当年度において、債権の不納欠損に充当するため、貸倒引当金746,515円を取り崩した。

ハ 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。